

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	しょうとくごねん 正徳五年 くにみむらおんうちなおしおんけんちちよう 国見村御打直御検地帳	員数	2冊	
分類（種別）	有形文化財（歴史資料）	指定番号	歴5	
指定等年月日	平成元年4月1日	時代	江戸時代	
構造・形式等				
概要	<p>検地とは、中世から近世にかけて行われた田畑の面積と収量の調査のことで、現在の地籍調査や課税台帳整備に当たるものである。この検地帳は、正徳5年（1715）に当時の国見村で最初に実施された本検地によるものである。上堰、下堰の完成により、周辺の開発が進んでいった状況を知ることのできる貴重な資料である。</p>			
所在地	大仙市太田町国見字小泉 地内（太田地域）		標柱関連情報	
所有者	個人所有		標柱の有無	あり なし
所有者の住所			材質	石柱 木柱
管理責任者				その他（ ）
管理責任者の住所			建立者	
備考			建立年月日	
※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと				